

4号



【ヤマラッキョウ・山薺】

- ・学名 *Allium thunbergii*
- ・分類 ユリ科ネギ属
- ・分布と生息地 山地の草原
- ・形態 ラッキョウによく似た花が咲く多年草。鱗茎は狭卵状。花茎の先に多数の紅紫色の花が球状につく。まれに白色。種子でよく繁殖する。和名は山に生えるラッキョウの意味。

参考文献：くまもと自然大百科、熊本日日新聞社

大野中学校1年生160人が「ふるさと」体験

8月26日、27日の2日間、福岡県大野城市の大野中学校1年生160人が、波野村を訪れ、様々な「ふるさと」の体験に挑戦しました。10人～20人が1グループになり、農業、林業、畜産、木工、食文化など、希望する分野13グループに分かれ村内講師の元で体験活動をしました。

大野中学校は駅から歩いて5分の町の中心にあり、高層マンションに住んでいる

生徒が多いとのこと。転勤族が多く、おじいちゃん、おばあちゃんと住んだことのない生徒ばかりだそうです。体験の様子を紹介します。

160人全員から感想文が届きました。交流館に展示しています。読書希望の方は交流館まで。



いきなり団子づくり



太鼓に挑戦



何よりも良かったのがおばあちゃんの「笑顔」です

今回の大野中学体験交流の講師として協力いただいた方は次のとおりです。ご協力ありがとうございました。(敬称略)

分野	講師名	受入人数
農業	渡辺 強	10人
	JA 阿蘇	
	碓井富士男	10人
	丸山 正春	10人
	古林 信男	10人
林業	森林のめぐみ	15人
	斉藤 周雄	20人
	山下 光志	15人
	森林組合	
竹細工	赤迫 朝昭	10人
畜産	岩下 重徳	15人
畜産・郷土芸能	市原 昭洋	15人
食文化	古澤フミエ	10人
	榎木野浮子	10人
	藤井マサエ	10人

交流館施設紹介

【その ・炭焼体験施設】

炭焼体験施設

山村の暮らしを体験できる施設として、炭焼窯が作られました。

8月末に、炭焼講師の指導の元、波野村、一の宮、阿蘇町商工会青年部の方々が、竹炭作りにチャレンジしました。

焼き上がった炭は、河川の浄化剤にするとのことでした。

今回の交流館施設紹介は、先日竹炭作りを行った、炭焼体験施設を紹介します。



窯の中に点火



上手に焼けたかな

裏面に続く

「今年もお世話になりました」

～3年目を迎えた県高校合同ラグビー合宿 in なみの～

8月2日～6日の4泊5日間、熊本県内の高等学校7校 熊本北、東海第二、第二、熊高、氷川、八代農、八代工、約150名による合同ラグビー合宿が、やすらぎ交流館にて実施され、早朝から夕方まで、ハードな練習が行われました。参加校のほとんどは、交流館オープンの平成14年から毎年、波野村で合同合宿を行ってきました。

そのため、参加している3年生は、「1年生の時から、波野村で夏の合同合宿をしてきたので、波野村や交流館に愛着がある」ということで、就寝前の館内の掃除では後輩の先頭に立ち、熱心してくれました。

卒業後も、ぜひ波野村に遊びにきて欲しいと思います。



「今年もがんばって下さい」～入館式にて～

交流館スナッフ

波野村で、どんな夏の思い出を作ったでしょうか



さすがサッカー部
スイカ割りならぬボール割り
西里小女子サッカー部



「はい、チーズ」は万国共通？
波野子ども神楽部と国際ワークキャンプ



ピザ作りに
挑戦
ぬくもり会



子牛と仲良くなれたかな
阿蘇アドベンチャーキャンプ

参加者大募集!!

赤牛と仲良くなる教室

- ・ 日時 10月23日 土 ～24日 日 1泊2日
- ・ 場所 やすらぎ交流館・波野村内
- ・ 内容 赤牛のえさやり・牧場見学等
- ・ 対象 小学4年生～中学生

子どもそば打ち名人になる教室

- ・ 日時 10月30日 土 ～31日 日 1泊2日
- ・ 場所 やすらぎ交流館・波野村内
- ・ 内容 新そばの手打ち体験等
- ・ 対象 小学4年生～中学生

詳しくはやすらぎ交流館までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ：やすらぎ交流館 TEL 0967-23-0555

やすらぎ交流館 9～10月予定

- 9月 中旬 ・アトラス 株 研修
・県民体育祭空手合宿
・保育園保護者会
・バトミントン合宿
下旬 ・釣友会

- 10月 上旬 ・商工会
中旬 ・少年野球合宿
・赤牛と仲良くなる体験教室《募集》
下旬 ・少年野球合宿
・子どもそば打ち名人になる体験教室《募集》

台風見舞

九州に上陸した台風16号、18号により、村内にも大きな被害がありました。心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧をお祈りいたします。

なみの高原やすらぎ交流館職員一同